

総合戦略実行計画の平成 30 年度事業実績に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課	資料等
1	<p>民生委員の活用について、もう少し民生委員の仕事を軽減化するような施策があれば良いと思った。民生委員はかなりの業務を抱えているので、その改善が図れればと思う。</p>	<p>少子高齢化などの影響により、民生委員に対する役割や期待が年々大きくなっている。このため、民生委員数の増による 1 人当たりの負担軽減や、行政による民生委員への積極的支援に努めていく。</p>	社会福祉課	資料 7 P8
2	<p>自主防災組織促進事業について、自分の地区でも消防職員を招いて、避難するときはここが良いとか、必ずしも決められた場所が安全とは限らないから地域で話し合うようになどの話を伺ったりしているが、今回の台風では本当にどこにどうやって避難したら良いかが分からない状態であったことから、今後また同じようなことが起きたらと思うと心配である。どこが危険でどこに注意すれば良いか、地元も真剣に話し合う場を設けなくてはいけないと考えているが、方法が分からないので教えてほしい。</p>	<p>避難に当たっては、台風の対策など防災全般について要望に応じて出前講座を行っている。また、地域に密着した避難訓練なども行っているので、地域でテーマを検討し、遠慮なく要望してほしい。</p>	防災安全課	資料 7 P11
3	<p>ふれあい公園について、今回、陸上競技場を改修しているが、テニスコートや野球場にはある照明設備が陸上競技場にはない。夜に道路でランニングをしている人も結構いるが、暗くて危ないので、陸上競技場に照明が付けばそちらに集まるかなと思って。スポーツのまちとして富津市には大学なども走るために来たりするから、設置予定はあるのかを聞きたい。</p>	<p>現在、照明設備を整える予定は無いが、検討する。</p>	都市政策課	資料 7 P17
4	<p>（地域おこし協力隊について） ① どのような活躍をしているのか紹介してほしい。 ② 自治体によっては、地域おこし協力隊が新しい事業を起こして、それで生活の糧を得てもらい、その人自身が定住するというを目的としていると思うし、また、そのような制度だと思っているが、富津市の地域おこし協力隊については定住してもらえそうか。</p>	<p>① 本市の地域おこし協力隊は、オール富津情報交流センター（AFICC）が平成 28 年度に立ち上げた「富津市観光・しごと・移住推進プロジェクト」に従事し、AFICC とともに当該プロジェクトを推進する役割を担っている。昨年度の活動については、メインの業務として、AFICC が市内の地域情報を発信していく総合プラットフォームというシステムについて大幅な改善を図り、新たなサイトの作成をした。また、北部ビジネスビューローの運営業務、具体的にはビューロー来訪者への対応や、ビューロー内の施設や備品の管理をしている。この他にも市内</p>	企画課	資料 7 P25

総合戦略実行計画の平成 30 年度事業実績に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課	資料等
		<p>各種イベント、企業合同就職説明会などへ出席し、関係機関とのつながりを持っていく中で、仕事と移住・定住を結びつけるということを目的に活動している。</p> <p>② 本人からは、実際に富津市に住んで非常に住み心地が良いとの話を聞いている。また、地域おこし協力隊制度において、同一人物の設置は3年となっているが、任期満了後も是非富津市に残って仕事を続けたいと言っている。したがって、本人が富津市に定住する意思はあるのかということについては、現段階ではあると認識している。</p>		
5	<p>農作物被害対策事業について、「担い手育成のための新たな支援が必要である」とあるが、他の自治体では地域おこし協力隊を活用しているところもあるらしく、そのような人を招いて活用する予定はあるか。また、別に良い方法や新たな施策があれば教えてもらいたい。</p>	<p>当該事業は、担い手が少なくなってきたことから、免許を取る人への補助ということで新たに免許を取得する人について支援している事業である。実情として、有害鳥獣に携わっている人たちの高齢化が進んでいて、捕獲した後で埋設するのが難しいと皆さん言うことから、企業で食肉加工を目的に処理までしてくれる事業があるので、その方向で企業と話をしている。また、地域おこし協力隊についても、連携できるようなら活用を検討していく。</p>	農林水産課	資料 7 P32
6	<p>次期総合戦略において、子育てを一番上に掲げるということだったので、子育てや教育分野の施策を厚くしてもらえると良いなと思っていて、是非この具体的な実行計画についても反映してもらいたい。例えば、次期総合戦略を発表するときに、この実行計画としてこういうところを強化していますというようなことを併せて発表できると良いと思うので、是非お願いしたい。</p>	<p>実行計画は、総合戦略に掲げる施策を実行していくための具体的な指針となることから、市民の皆さんに分かりやすいものを策定するよう努める。</p>	企画課	その他
7	<p>竹岡地区の避難場所について、最初に開設されたコミュニティセンターはガラスが割れて、次に開設された保育所は狭くて入り切らず、途中で竹岡小学校が避難所として開設されたが体育館の屋根が壊れ、ガラスも割れて、竹岡は避難所難民になるような状態なのだが、竹岡小学校は壊れ</p>	<p>台風 15 号で竹岡コミュニティセンターが被害を受けたことから、台風 19 号では保育所を避難所として開設したが、避難者が多くなったため、やむを得ず小学校の体育館を避難所として追加した。暴風や強風だと体育館は音がひどかったり、安心して避難できないということも想定され</p>	防災安全課	その他

総合戦略実行計画の平成 30 年度事業実績に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課	資料等
	た箇所を直して合併後も避難所として残せるのか。	たので、保育所を先に開設したが、想定以上の避難者がいたことから小学校を追加した。このようなことから、合併後も避難所として小学校は必要であると感じている。		
8	今回の台風について、行政としてもめったに無い災害なので対応に窮したと思うが、その中で賞味期限切れの水が配布されたという話があった。水については取り替えて、古いものは残さないなどの方法は取らないのか。例えば、賞味期限が切れそうになったら、市民へ配布するなどはしていないのか。今後は、会議で使用するなど、なるべく賞味期限が切れる前に有効活用するのが良いと思う。賞味期限が切れたものを誤って配布しないように連携をしっかりとしてもらいたい。市民も考えなければいけないが、行政もよろしくお願ひしたい。	今回、停電に伴い断水も発生し、また大規模な地震などの発生時にはもっと断水も発生するであろうという中で、賞味期限が切れている水は飲料用としては配布しないが、断水時には生活用の水も必要になることから、期限切れの水だからと単に捨てることができず、確保していた。水は、イベントなどでも配布したりするが、それで期限切れが迫っている全ての水を配布できるわけではない。以前は期限切れが迫っている水を1本1本捨てたこともあるが、飲料には適さないとはいえ単に捨てるのも忍びなく、また、皆さんの税金で購入しているものであることから有効活用したいという考えがあり、今回期限切れの水を確保していた。しかしながら今回は、現場との連携がうまく取れずに賞味期限の確認を怠ってしまい、配布に至ってしまった。今後気を付けていく。	防災安全課	その他